様式第２号の１－②【⑴実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	東京町田情報ＩＴクリエイター専門学校
設置者名	学校法人大原学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	情報処理学科		1,920 時間	80×2＝160 時間	
	クリエイター学科		2,790 時間	80×2＝160 時間	
	高度情報処理学科		2,370 時間	80×3＝240 時間	
	高度クリエイター学科		2,340 時間	80×3＝240 時間	
（備考）					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校法人大原学園ＨＰにて公開予定 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【⑵-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	東京町田情報ＩＴクリエイター専門学校
設置者名	学校法人大原学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

学校法人大原学園ＨＰにて公開 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/officer_list.pdf

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	司法書士事務所 所長	2023.4.1 ～ 2027.3.31	法人運営における法務的な検証、管理
非常勤	Web デザイン・システム開発・印刷関連企業 代表	2023.4.1 ～ 2027.3.31	学生募集、教材開発への助言
（備考）			

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	東京町田情報ＩＴクリエイター専門学校
設置者名	学校法人大原学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） １．作成について 授業計画（シラバス）は毎年度、学科会議により授業科目の設定・講義内容について検討を行い、学科・コースの担当教員が作成を行い予定とする。なお、検討にあたっては、専門分野に関する企業、団体等との連携により設置される予定の教育課程編成委員会の提言を参考にしながら各授業科目の内容に反映させる。 授業計画（シラバス）の作成、記載項目は、学校全体で定めたガイドラインに沿って行う。 ２．公表について 年間計画に基づき、前年度中に作成を行い、新年度開始前までにＨＰを通じて公表している。

授業計画書の公表方法	学校法人大原学園ＨＰにて公開予定 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） 　学則に規定する履修、学業成績、進級および卒業要件に基づき各学生の学修成果に対して厳格な評価を実施する。なお、学生に対しては学生便覧を用いて周知を図る。 【学則より抜粋】 （授業） 第１７条　授業は、講義・演習・実習・実技のいずれか又はこれらの併用により行うものとする。 ２．前項の授業は多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外で履修させることが出来る。 ３．複数の課程、学科、クラスで同一授業科目又は同一内容の授業を行う場合、授業等に支障を来たさない限り、合同授業又は合併授業を行うことがある。 （単　位） 第１８条　授業科目の単位数は、以下のとおりとする。 (1) 講義及び演習にあたっては１５時間から３０時間をもって１単位とする。 (2) 実習・実技にあたっては３０時間から４５時間をもって１単位とする。 （試験等） 第１９条　学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により評価する。 ２．本校において必要と認めた場合に限り、追試験または再試験を行うことがある。追試験は事故等やむを得ない理由により試験等を受験しなかった者に対し行う。再試験は試験等受験の結果、不合格となった者に対して実施する。 （学業成績） 第２０条　学業成績の判定は、秀、優、良、可、不可の５種をもってこれを表し、秀は９０点以上、優は８０点以上、良は７０点以上、可は６０点以上、不可は６０点未満とする。 ２．授業科目の成績は、前項の５種で表すと共に、それぞれの評価に対して、別に定める基準によりＧＰ（Grade-Point）を与える。 （単位の授与） 第２１条　各科目の成績で、秀、優、良、可を取得した学生には所定の単位を与える。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 学業の達成度を客観的に評価するための指標として 100 点方式（満点を 100 点として換算する）を採用し、下記の通り成績評価を行っている。 （１）成績評価 各授業科目の成績を点数評価（100 点満点で評価）し、ＧＰ（Grade Point）を用いて成績分布を把握している。 （２）試験 学業成績は、授業科目ごとに行う定期試験のほか、授業科目により中間試験や授業内に行う効果測定、課題の提出等により評価する。本校において必要と認めた場合に限り、追試験または再試験を行うことがある。追試験は事故等やむを得ない理由により試験等を受験しなかった者に対し行う。再試験は試験等受験の結果、不合格となった者に対して実施する。 （３）学業成績 学業成績の判定は、秀、優、良、可、不可の５種をもってこれを表し、秀は９０点以上、優は８０点以上、良は７０点以上、可は６０点以上、不可は６０点未満とし、秀、優、良、可を合格、不可は不合格とする。また、授業科目の成績はそれぞれの評価に対して下記に定める基準によりＧＰ（Grade-Point）を与える。 上記の客観的な成績評価指標については HP で公開するほか、学生便覧にも記載して周知を図る。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	学校法人大原学園ＨＰにて公開予定 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 卒業要件については、本校の各課程において規定する修業年限以上本校に在学し、下記に定める授業時間数以上を履修し、かつ、下記に定める単位数以上を取得し、卒業審査に合格した者について卒業を認定する。卒業の認定は最終学年の終わりに行う。 情報処理学科、クリエイター学科　　１，７００時間（６２単位） 高度情報処理学科、高度クリエイター学科　　２，５５０時間（９３単位） 詳細に関しては、学生便覧に規定し、入学後のオリエンテーションや進級ガイダンスなどで確認する。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	学校法人大原学園ＨＰにて公開予定 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/joho/

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	東京町田情報ＩＴクリエイター専門学校
設置者名	学校法人大原学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校法人大原学園ＨＰにて公開 https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/pdf/financial-overview.pdf
収支計算書又は損益計算書	同上
財産目録	同上
事業報告書	同上
監事による監査報告（書）	同上

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

ａ）情報処理学科

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	情報処理学科	－	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼間	1,700 単位時間／単位	90 単位時間/単位	360 単位時間/単位	1,950 単位時間/単位	－ 単位時間/単位	－ 単位時間/単位
			2,400 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
80 人	64 人	1 人	12 人のうち数	3 人のうち数	15 人のうち数

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話連絡。ポータルでの学校連絡、個人面談、保護者との連携を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			

（主な学修成果（資格・検定等））
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
0 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由） 		
（中退防止・中退者支援のための取組） 		

２．教育活動に係る情報
①学科等の情報
ｂ）クリエイター学科

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	クリエイター学科	－	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼間	1,700 単位時間／単位	150 単位時間/単位	240 単位時間/単位	2,880 単位時間/単位	－ 単位時間/単位	－ 単位時間/単位
			3,270 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
100 人	5 人	－人	12 人の内数	3 人の内数	15 人の内数

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話連絡。ポータルでの学校連絡、個人面談、保護者との連携を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			

（主な学修成果（資格・検定等））
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
－人	－人	－％
（中途退学の主な理由） 		
（中退防止・中退者支援のための取組） 		

２．教育活動に係る情報
①学科等の情報
ｃ）高度情報処理学科

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	高度情報処理学科	－	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼間	2,550 単位時間／単位	90 単位時間/単位	390 単位時間/単位	2,400 単位時間/単位	－ 単位時間/単位	－ 単位時間/単位
			2,880 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
120 人	18 人	－人	12 人の内数	3 人の内数	15 人の内数

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話連絡。ポータルでの学校連絡、個人面談、保護者との連携を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			

（主な学修成果（資格・検定等））
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
－人	－人	－％
（中途退学の主な理由） 		
（中退防止・中退者支援のための取組） 		

２．教育活動に係る情報
①学科等の情報
ｄ）高度クリエイター学科

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門課程	高度クリエイター学科	－	－

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼間	2,550 単位時間／単位	180 単位時間/単位	120 単位時間/単位	2,490 単位時間/単位	－ 単位時間/単位	－ 単位時間/単位
			2,790 単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
75 人	12 人	－人	12 人の内数	3 人の内数	15 人の内数

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の１．を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の３.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の４．を参照
学修支援等
（概要） 個別相談・指導等で対応するほか、学生の事情に応じ、家庭への電話連絡。ポータルでの学校連絡、個人面談、保護者との連携を実施している。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）	－人 （　－%）
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容）			

（主な学修成果（資格・検定等））
（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
－人	－人	－％
（中途退学の主な理由） 		
（中退防止・中退者支援のための取組） 		

②学校単位の情報

ａ）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
情報処理学科	200,000 円	680,000 円	540,000 円	その他：教材費、維持費、実習費
クリエイター学科	200,000 円	680,000 円	600,000 円	
高度情報処理学科	200,000 円	680,000 円	540,000 円	
高度クリエイター学科	200,000 円	680,000 円	600,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

ｂ）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 令和５年度末までに評価を確実に公表する 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
当学園の教育理念は、学生に対して資格取得教育、実務教育を施し、人格の陶冶を行い、もって有為な産業人を育成することである。この教育理念に基づき実践的な教育が実現出来ているか、また、その教育を実現するために必要な環境が整っているかについて、学校関係者評価委員を設置して評価する予定である。また、課題の残る評価結果については、課長職以上の管理職より改善計画を策定し、次年度以降の学校運営に反映させ改善を図る予定である。 令和５年度末までにその結果を公表するために委員の選任を行う。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
－		
－		
－		
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 令和５年度末までに評価を確実に公表する 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

ｃ）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 東京町田情報 IT クリエイター専門学校の学校情報公開 掲載ＵＲＬ：https://www.o-hara.ac.jp/about/hyoka/